

学生支援機構【大学予約】奨学生募集のお知らせ

日本学生支援機構より、大学等進学後に奨学金の貸付を受ける予約奨学生の募集案内が参りました。希望される方は、詳しい資料・申込書類をお渡しいたしますので、事務室までお越しください。(お子様に来ていただければ結構です)
また、日本学生支援機構のホームページ(<http://www.jasso.go.jp/>)にも、奨学金に関する情報や、Q&Aが掲載されておりますので、ご参照ください。

1 奨学金の種類

給付型奨学金	次のどちらにも該当すること ①家計支持者全員が住民税非課税であること ②成績優秀者であること				
	《貸与月額》	国・公立		私立	
		自宅	自宅外	自宅	自宅外
	大学 短期大学 専修(専門)	20,000円	30,000円	30,000円	40,000円
貸与型 第一種奨学金(無利子)	次のいずれかに該当すること ①高校1年生から申込時までの全履修科目の評定平均値が、5段階評価で3.5以上の人で、保護者(父母合算)の収入金額から算出した所得金額が、機構の定める収入基準額を下回ること。 ②特定の分野において特に優れた資質能力を有する、または大学等における学修に意欲があり、学業を確実に終了できる見込みがあると認められる人で、 家計支持者全員が住民税非課税であること。				
	《貸与月額》	国・公立		私立	
		自宅	自宅外	自宅	自宅外
	大学	45,000円	51,000円	54,000円	64,000円
	短期大学 専修(専門)	45,000円	51,000円	53,000円	60,000円
上記区分別月額または、30,000円のいずれかを選択					
貸与型 第二種奨学金(有利子) ※年率上限3%	学習成績が学年の平均水準以上、または特定の分野において特に優れた資質能力を有する、または大学等における学修に意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあると認められる人で、保護者(父母合算)の収入金額から算出した所得金額が、機構の定める収入基準額を下回ること。				
	《貸与月額》	国・公立		私立	
		自宅	自宅外	自宅	自宅外
大学 短期大学 専修(専門)	3万円 5万円 8万円 10万円 12万円 から選択 ※私立大学の医学・歯学・薬学または獣医学を履修する課程に在籍する人は、貸与月額12万円を選択した人に限り、総額貸与を受けることが出来ます。				
-国の「教育ローン」利用不可の方対象- 入学時特別増額貸与 奨学金(有利子) ※単独での貸与は不可	奨学金の初回振込時に併せて貸与されます。 大学入学後に貸与される為(4~6月頃)、入学金等に直接充てることはできません。ご注意ください。				
	《貸与月額》	10万円 20万円 30万円 40万円 50万円 から選択			

※入学時特別増額貸与奨学金は、所得が少ないために、**国(日本政策金融公庫)の教育ローンを利用できなかった人のための救済制度**です。進学後に利用出来なかった事を証明する申告書と教育ローン借入申込書の控え等の提出が必要です。

2 収入・所得の目安(父母合算)

[単位:万円]

	給与所得の世帯			給与所得以外の世帯		
	第一種	第二種	一種/二種併用	第一種	第二種	一種/二種併用
3人世帯	657以下	1009以下	599以下	286以下	601以下	245以下
4人世帯	747以下	1100以下	686以下	349以下	692以下	306以下
5人世帯	922以下	1300以下	884以下	514以下	892以下	476以下

上記はあくまでも目安です。お申し込みの際は、事務室でお渡しする書類をご確認ください。

※第一種奨学金は予算の都合上、申込基準を満たしていても採用されない場合があります。

3 保障制度(次のいずれかを選択していただきます)

人的保障	大学等進学時に、連帯保証人(親権者)と保証人(連帯保証人と別生計の4親等以内・65歳未満の成人親族、おじ・おば等)を選任する必要があります。
機関保障	保証機関に保証料を支払うことにより、連帯保証人及び保証人を選任する必要はありません。奨学金振込時に貸与月額に応じて保証料が差し引かれます。

4 返還

卒業後6ヶ月経過してから、原則として20年以内に貸与総額に応じた回数で返還します

月賦返還の例(第一種、貸与月数48ヶ月)	貸与月額	返還総額	月賦返還額	返還回数(期間)
国公立共通	30,000円	1,440,000円	9,230円	156回(13年)
国公立大学	自宅	45,000円	2,160,000円	168回(14年)
	自宅外	51,000円	2,448,000円	180回(15年)
私立大学	自宅	54,000円	2,592,000円	180回(15年)
	自宅外	64,000円	3,072,000円	216回(18年)

5 資料配布

事務室

(配布期間/5月10日～5月31日まで)

※事務室に資料を取りに来る際は**給付型、貸与型のどちらの資料が必要か**を必ず申し出てください。

6 申請受付期限

2018年6月15日(金)

※収入に関する証明書類に関しては、管轄部署によっては6月15日以降の発行になる場合がございます。また発行までにお時間がかかる場合もございます。

各管轄部署にお問い合わせの上、発行出来次第至急ご提出ください。

※証明書類発行に関して、郵送手続きを受け付けてくださる場合もございます。